

23.09.27 発行



兵庫県立三田祥雲館高等学校 21 回生年次通信第 22 号

夏休み&修学旅行報告です。

残暑厳しい日が続いていましたが、9月半ばになり、涼しくなってきました。8月30日から夏休み明けの授業が始まり、アツという間に修学旅行が始まりました。教室では体験できない、探究型修学旅行。北海道ならではの貴重な経験を通して、友との絆を深めることができました。

夏休み中には、学校が主催する様々なプログラムに参加し、実りの多い実践を重ねた人がたくさんいます。以下に紹介をします。

夏休みにこんな経験をしました！



◆◆ Australia 研修報告 ◆◆

2組 M.C

内面的に成長できた研修だったと思います。知らない土地でのバス登校や、現地の人たちとの会話は大変なところもありましたが、「今自分にできることを精一杯やってみよう」と思い切りました。オーストラリアの人たちは、非常に優しく、日本のことについても興味をもって来て、楽しく交流することができました。実際にオーストラリアの空気を肌で感じ、仲間と協力しながら過ごすことができて、とても心に残る研修になりました。

4組 H.M

この研修で、英語力はもちろんのこと、生活面、精神面でも成長できました。今回このような機会を用意してくださった先生方や保護者、研修先の方々やホストファミリーに感謝します。この経験を活かし、成長し続けることが私のできる最大のお返しだと思うので努力と挑戦をし続けていきます。



◆◆ サイエンスツアー in Tokyo ◆◆

3組 T.M

私はこの夏にサイエンスツアーに参加しました。化学や物理の勉強は苦手だけど、実験や施設を実際に自分の目で見て体験するということはとても面白かったです。また、どうしてこうなるの？という日常生活の不思議が解決したときは非常に楽しかったです。自分の苦手なことにもチャレンジしてみると意外なところに新しい発見があって面白いとわかりました。

4組 K.M

私は、このツアーに参加して、沢山のことを経験しました。サイエンススクエアつくばでは、今後私たちの生活で使われるようになってくるであろう技術に触れました。地質標本館では、様々な鉱石の展示を楽しむとともに地球のことについて学びました。JAXA では、実際に使われていたロケットの展示や管制室を見学し、宇宙飛行士のリアルを知ることができました。東京大学では、高橋教授から元素やリュウグウの研究のお話をきかせていただいたり、基礎を学ぶことの大切さなど、私たちのこれからの関わってくるお話をしていただきました。科学未来館では実際に自分で触れて体験しながら科学技術を学びました。普段の学校生活だけでは、学べないような貴重な経験から多くのことを得ることができました。これからは、今回学んだ科学技術にしっかり目を向けて過ごしていきたいと思います。



◆◆ 阪大ワークショップ ◆◆

1組 F.H

今回のワークショップで初めて「質問とは」という問いについて考えました。質問の基本姿勢が大切だと知りました。研究発表では普段気づかない質問をしてもらい今後の探究活動にとても役立つと思いました。初めてのワークショップでしたが楽しく学ぶことができたので、また行きたいと思います。

3組 W.M

午前の講義では、「質問とは何か」について、質問の種類を三つに分類し考えました。今まで、どの情報があるのか分類できず文章が長くなっていましたが、分類の仕方を知ることができ、文章の推敲の際に役立つと思いました。今回のワークショップを活かして、より分かりやすく聞きやすい発表を心がけていきます。



◆◆ English Challenge ◆◆

1組 S.Y

英語オンリーの3時間でしたので、集中しなければならないことが大変でした。相手の意見を理解し、反論するのがとても難しかったです。私は去年も参加していて、少し自分の成長を感じることができました。英語で討論する難しさを感じた1日でしたが、チームメンバーや先生もフォローしてくれたので楽しく活動できました。

5組 N.A

English Challengeに参加して、順序を立てて討論することが大切だと感じました。理由を明確にすることで相手にもわかりやすく伝えることができました。他校のALTの先生方とも交流でき、とても貴重な経験でした。



◇◆ 人文研修バスツアー ◇◆

6組 M.T

このツアーに参加して、神戸市立博物館、子ども本の森、竹中木工道具館に行きました。木工道具館が1番心に残っており、普段は見るできない道具や建築の技術を見ることができとても勉強になりました。施設の方もわからなかったことを詳しく教えてください、フロアの案内もしてくださり、大変有意義な時間になりました。



Welcome Home! 21 回生の力が結集した最高の修学旅行でした!

笑顔、涙、笑いあふれる4日間でした。新千歳空港到着後、北海道に警報が……。しかし、添乗員であるJTBの方の機転により、ノーザンホースパークから札幌TV塔、時計台周辺の散策に急遽変更しました。日ごろの行いが良いのか(?), 札幌到着時には、雨も上がり、周辺の散策ができました。2日目は各自のコース別探究プランに出発しました。8コースに分かれ、教室では学べない貴重な体験を体で感じることができました。3日目早朝には、年に数回しか見られないといわれる羊の群れのように見える綺麗な雲海を見ることもできました。朝食後は、天候が危ぶまれる中、ラフティングとアクティビティを実行しました。アクティビティ変更をしたグループもありましたが、どしゃぶりのなかのラフティングは2度と経験することのない思い出となりました。3日目の夜は、最高のレクリエーションで盛り上がり、クラス、年次の絆が深まりました。出場者たちは、夏休みから練習や準備を重ね、夕方遅くまで話し合っていました。最終日の4日目は、感動の思い出を胸に、涙涙でトマムザタワーをあとにしました。小樽での自由行動、空港での買い物満喫してから帰路につきました。北海道の大自然を肌で感じ、自然からの素晴らしい恩恵を受けていることを実感することができた4日間でした。21回生は、規律ある行動を心がけ、クラスメイト、修学旅行係、教師、ホテルの方の話を聞くときには聞く姿勢、さらに感謝の気持ちを忘れずに行動していました。21回生全員が、体調を崩すことなく、全行程を終え、元気に帰ってくることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の皆さま、これまでのサポート、誠にありがとうございました。(詳細はぜひ、修学旅行の**ブログ**をご覧ください^^)



修学旅行1日目



修学旅行2日目



修学旅行3日目



修学旅行4日目

修学旅行で培った団結力、チーム21回生の力を体育大会で発揮してほしいと思います。ぜひ、保護者の方々も生徒の頑張りをご覧ください。

さて、修学旅行を終え、高校生活は折り返し地点を迎えました。9月後半からは、10月考査に向けて切り替えてほしいと思います。ここからは、スケジュール管理が大切になってきます。修学旅行では、5分前行動ができた皆さんです。各自で、計画を立て、2週間前考査対策を実行していきましょう!

10月の予定

- 2日(月) 後期始業式
- 3日(火) 体育大会準備(PM)
- 4日(水) 体育大会
- 5日(木) 秋休み 体育大会予備日※
- 6日(金) 体育大会 最大延長
- 8日(日) 英検(本校)
- 11日(水) 後期専門委員会

17日(火)~20日(金) 10月考査

※体育大会の翌日を秋休みとする。ただし、6日(金)に体育大会が実施された場合は7日(土)を秋休みとし、振替休日を設けない。



<11月の予定>

- 11月3日(金) 総合学力テスト
- 11月11日(土) 秋季オープンハイスクール(AM授業 登校日)
- 11月13日(月) 代休